

令和6年度 第1回 佐久間中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年4月5日（金） 14時30分から16時まで
- 2 開催場所 佐久間中学校 会議室
- 3 出席委員 高氏 秀佳、平賀むつみ、奥山 和子、笹野 訓子
向坂 美保、山本 巖、塩澤 充彦
- 4 欠席委員 古尾 春子、鈴木 千穂
- 5 オブザーバー 鈴木 充宏（佐久間支所 地域振興グループ長）
長谷川陽子（佐久間図書館）
大見 芳（NPO法人がんばらまいか佐久間 理事長）
- 6 学 校 西田 亮（校長）、鈴木 政晴（教頭）、高原 英樹（教務）
- 7 傍 聴 者 0人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 新聞千代子
- 9 協議事項
 - （1）組織について
新たに塩澤委員が加わったため、自己紹介を行った。
 - （2）浜松市学校運営協議会規則の確認
 - （3）議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、各委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
 - （4）前回会議録、令和5年度協議会自己評価の確認
- 10 会議記録
司会から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
- 11 熟議
 - （1）佐久間中学校運営基本方針について
 - （2）本校の学校運営上の課題について
議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があった。昨年度の熟議で話題に挙がった点が、新年度の学校経営書に反映されていると感じたとの発言があった。全員意義なくこれを確認した。
○新年度の学校評価項目が前回の熟議を反映して修正されている。（高氏会長）
○学校経営書、グランドデザインに具体的な活動場面が明記されている。（高氏会長）

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

夢をはぐくむ学校づくり推進協議会より、「学校運営の基本方針を具現化するための意見書」として提出された資料に基づき高氏会長から説明があり、委員からは、以下の発言があった。学校側からの説明を受け、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

◎総合的な学習における「地域に関する学習」で生徒がそれぞれ設定した課題に対し、各自が探求する際に、フィールドワークや地域の方からの聞き取り調査ができるよう当日の移動手段を準備すべきである。S T（総合的な学習）の調査活動を終日にわたって町内で実施する際に、生徒の移動手段として、その日に町内を巡回する貸し切りバスを準備する。

○経費として6万円（年間）が計上されている。（教頭）

○学校全体で1日を使って行うのか。（奥山委員）

→9月12日の全日を予定している。1年生から3年生で同じテーマの生徒のグループ活動を考えている（教頭）

○保護者や教員の車を利用できないか。（平賀委員）

→残念ながら現在は生徒を同乗させることは事故など危機管理等の問題で禁止されている。金額面での交渉はする予定である。（教頭）

→これまでは公共交通機関と徒歩であったが、生徒の行動制限や負担を軽減し電車の限られた時間に束縛されることなく、自由な発想の中でそれぞれの生徒の可能性を少しでも広げるために貸し切りバスを準備したい。また、9月初旬は残暑が厳しいため生徒の健康上のリスクを考慮した。（教務）

12 報告・提案

- ・城西地区文化祭にて、佐久間中学校生の作品展示をした際、地域の方々がたいへん喜んでくれて話題になった。今後も続けて欲しい。（高氏会長）
- ・家庭科のお弁当づくりと地域での販売について。販売時に生徒が立ち会うことはできないか。地域住民は佐久間中学校の生徒が企画したお弁当に興味があり、どんなふうにアイデアを考えたのか知りたがっている。対面で説明できたら生徒にも良い経験になると思う。無理のない範囲で生徒の販売への参加を考えて欲しい。（向坂委員）

13 連絡

- ・年間行事予定別紙スケジュール表にて授業参観等可能日の案内があった。（教頭）
- ・次回会議は、6月24日（月）S T探求活動にアドバイザーとして参加後、午後2時30分から佐久間中学校会議室で開催、年間4回開催を予定。（教頭）